

公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団 令和6年度事業報告書

当財団は、東海村における文化事業及びスポーツ事業に対する推進支援等を行うことにより、文化・スポーツの振興と発展並びに健康で心豊かなまちづくりとうるおいのある地域社会の創造に寄与するために、文化・スポーツ振興に資する各種事業を実施いたしました。

公益目的事業 1 東海文化センターにおける文化芸術振興事業

1. 施設の管理運営

東海村から指定管理を受ける東海文化センターの予約管理及び施設の維持・保守点検を行いました。施設の老朽化が課題となる中、継続的かつ計画的な修繕更新等に取り組むために、昨年度に引き続き、所管課と連携した修繕計画策定と情報共有を図りました。

また、社会的包摂の観点から、事務所に「耳マーク」を掲出し、筆談対応の体制を整備しました。今後も引き続き、共生社会推進に向けた取り組みを検討して参ります。

(1) 利用実績

	令和6年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
ホール	248	28,046	82.4	251	31,965	86.3
大会議室	192	9,365	79.5	197	8,115	78.1
会議室1	24	335		29	431	
会議室2	13	228		13	244	
和室	92	504	31.9	86	491	28.1
使用料※	2,812,530 円			3,104,190 円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

(2) 維持管理運営及び環境整備

「文教地区駐車場再整備工事（第1期）」により、6月中旬から年度末にかけて駐車可能台数が大幅に減少したため、周辺施設との情報共有により行事重複の回避を図るとともに、利用者への告知を徹底し、駐車場不足による混乱の予防に努めました。また、前年度より懸案事項となっていた会議室空調の冷却能力低下については、代替施設の提供により利用への影響を最小限に留め、同時に所管課との修繕協議を進め、空調機器の更新を行いました。

2. 文化自主事業

(1) 鑑賞事業（4事業）

「アニソnfファンタジックコンサート」では、出演者の変更に伴うチケット購入者への周知及び返金対応を行いました。当日は全国から多くの方の来場を頂くことができました。また、共催事業「げんでん ふれあい文化講演会『さかなクン講演会』」は、申込多数により抽選となり、世代を超えた地域の方が文化会館に足を運ぶきっかけづくりとなりました。

「アニソンファンタジックコンサート」「歌まねジョイントコンサート」では10名を超える託児サービスの利用があり、子育て世代を対象とした事業となったことが伺われました。

(2) 文化活動の支援及び普及・育成事業（7事業）

毎年継続している「グランドピアノ開放事業」、「東海村のアーティストをご紹介しますコンサート」、「ピアノマラソンコンサート」、「バギーのままコンサート」「バギーのままスペシャル（エンターテインメントショー）」「Tokai Jazz Night」「お楽しみ体験授業」を開催しました。「お楽しみ体験授業」において今年度からプログラムに組み込んだブレイクダンスは、全6校中3校で実施となり、関心の高さが伺えました。

(3) 村内の文化団体との連携・協働

事務局を司る東海村文化協会では、芸術祭や夏休み子ども作品教室、会員研修など、全ての事業を予定どおり開催することができました。また、新たな取り組みとして、中央公民館や小学校で会員作品を定期的に展示し、活動の活性化を図りました。

東海村少年少女合唱団については、県少年少女合唱連盟の事務局として日立市民会館で開催する合唱祭の運営を行ったほか、コロナ禍以降中止していた夏季合宿を再開することができました。

<令和6年度文化自主事業一覧>

	事業名	公演日	会場	来場者
鑑賞事業	アニソンファンタジックコンサート	2/9(日)	東海文化センター	670名
	松浦航大×よよちゃん 歌まねジョイントコンサート	3/1(土)	東海文化センター	580名
	げんでん ふれあい文化講演会 「さかなクン講演会～海の豊かさを守ろう～」	2/16(日)	東海文化センター	786名
	東海 ワンコイン 劇場	「映画 ドラえもん」	8/24(土)	472名
		「劇場版 SPY×FAMILY」		194名
		「こんにちは、母さん」	9/15(日)	369名
		「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」		156名
普及・育成事業	バギーのままコンサート Vol.13 照沼夢輝(クラリネット)×小菅綾(ピアノ)	12/21(土)	総合福祉センター	121名
	Tokai Jazz Night 2025 in iVil T.S.O.P Band	1/19(日)	産業・情報プラザ	151名
	第8回東海村ピアノマラソンコンサート	10/6(日)	東海文化センター	出演 53組 来場 422名
	東海村のアーティストをご紹介しますコンサート Vol.10 東海林一代 箏とピアノのコンサート	9/28(土)	東海文化センター	223名
	バギーのままエンターテインメントショー in iVil 中国芸能雑技団	9/1(日)	産業・情報プラザ	153名
	グランドピアノ開放	通年 (全36日間)	東海文化センター	延 337名
	お楽しみ体験授業	10/15(火)	中丸小学校	98名
		11/6(水)	照沼小学校	26名
		11/12(火)	村松小学校	39名
		11/26(火)	石神小学校	27名
		11/30(土)	白方小学校	84名
		1/24(金)	舟石川小学校	83名

公益目的事業２ 駅コミュニティ施設における文化芸術振興事業

１．施設の管理運営

東海村から指定管理を受ける東海駅コミュニティ施設の予約管理及び維持・保守点検を行いました。ギャラリーの貸出について、一般利用受付後に空いている会期を県内の学生（個人・団体）へ無償で開放し、発表機会の提供と施設の利用促進を図りました。

開館から３０年超となり、施設の老朽化が進む中、継続的かつ計画的な修繕更新等に取り組むため、昨年度に引き続き、所管課と連携した修繕計画策定と情報共有を図りました。

また、社会的包摂の観点から、管理施設の事務所に「耳マーク」を掲出し、筆談対応の体制を整備しました。今後も引き続き、共生社会推進に向けた取り組みを検討して参ります。

（１）利用実績

	令和６年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
ギャラリーA	310	14,078	96.3	293	13,599	88.5
ギャラリーB	152	4,797	46.8	134	5,181	38.2
使用料※	1,021,000 円			1,020,000 円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

（２）維持管理運営及び環境整備

８月末から年度末にかけて照明改修工事を行い、ギャラリーを含めた全施設のＬＥＤ化が完了しました。また、次年度に計画している内外壁改修工事にむけて、東海村、ＪＲ及び関係各所との打ち合わせを進めました。夏季には空調機屋外配管の経年劣化により待合室の冷房が使用不可となりましたが、東海村と連携し、緊急工事により設備更新を行いました。

今後とも、東海駅に併設された施設特性を考慮し、ギャラリー及び駅利用者が快適に利用できる施設整備に努めて参ります。

２．ギャラリー自主事業

（１）鑑賞事業（２事業）

企画展「木と漆でつくる―４人の手わざ―」は茨城県内美術館でも開催のない木工芸に焦点を当てた展覧会となり、新規の来場者を獲得することができました。また、地域の民話やむかし話を題材にした「今、伝えたい―東海村と茨城のむかし話」では、デジタルサイネージやＳＮＳを活用して若年層への宣伝強化を図りました。

（２）芸術活動の支援及び普及・育成事業（９事業）

毎年継続開催している企画展「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展」「とうかいきつずミュージアム」「東海村の作家展」を実施しました。また、「ギャラリー開放事業」では、昨年度よりも多い３団体の利用がありました。９年目を迎えた「黒板ジャック」では、中学３年生を対象とした黒板アートの鑑賞・対話のみでなく、前日の制作段階から総合文化部員に参加をして頂くことで、美術を愛好する中学生が大学生と交流を深める新たな展開となりました。

<令和6年度ギャラリー自主事業一覧>

	事業名	開催日	会場	来場者 (参加者)
鑑賞事業	木と漆でつくる-4人の手わざ- 大西未穂×櫻井裕子×鈴木敬康×辻徹	9/15(日)～21(土)	ギャラリーA	313 名
	今、伝えたい-東海村と茨城のむかし話 紙芝居原画×布絵	11/17(日)～30(土)	ギャラリーAB	957 名
普及・育成事業	芸大・茨大・筑波大卒業修了制作 選抜展 2024	4/21(日)～5/4(土)	ギャラリーA	573 名
	とうかいきつずミュージアム 2024	7/28(日)～8/17(土)	ギャラリーAB	4,623 名
	東海村の作家展 2025	1/19(日)～31(金)	ギャラリーA	700 名
	ワークショップ「東海村アート 2024」	制作 7/13(土) 公開 7/14(日)～20(土)	ギャラリーB	109 名 (参加 54 名)
	金属ワークショップ 2024 ①ワイヤーワーク ②真鍮 de スプーン ③銅板 de 造形	①②7/7(日) ③7/21(日)	ギャラリーB	① 6 組 ②15 組 ③ 6 組
	黒板ジャック 2025	①2/24(月)・25(火) ②3/2(日)・3(月)	①東海中学校 ②東海南中学校	-
	芸大・茨大・筑波大卒業修了制作 選抜展 2025 作品選定	1～3 月		-
	ギャラリー開放事業 ①筑波大学芸術専門学群 ②日立高等技芸専門学校 ③水戸一高美術部	①1/26(日)～2/8(土) ②2/2(日)～8(土) ③3/2(日)～8(土)	①ギャラリーB ②③ギャラリーA	-
	野外彫刻維持管理事業	通年	村内各地	-

公益目的事業 3 スポーツ施設におけるスポーツ振興事業

1. 施設の管理運営

東海村から指定管理を受けるスポーツ施設（総合体育館、テニスコート、久慈川河川敷運動場、東海南中夜間照明グラウンド、スイミングプラザ）の予約管理及び施設の維持・保守点検を行いました。継続的かつ計画的な修繕更新等に取り組むため、昨年度に引き続き、所管課と連携した修繕計画策定と情報共有を図りました。

また、社会的包摂の観点から、管理施設の事務所に「耳マーク」を掲出し、筆談対応の体制を整備しました。今後も引き続き、共生社会推進に向けた取り組みを検討して参ります。

(1) 利用実績

総合体育館

	令和6年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
メインコート	297	33,070	100	268	36,201	87
サブコート	296	13,057	100	287	15,706	93
柔剣道場	297	13,058	100	302	22,961	98
弓道場	297	7,415	100	303	8,552	98
トレーニング室	280	9,341	100	299	8,663	97
使用料※	3,624,190 円			3,104,310 円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

その他スポーツ施設

	令和6年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
外宿グラウンド	84	6,161	27	91	7,713	30
内宿グラウンド	123	34,978	40	134	35,934	44
多目的グラウンド	0	0	0	2	12	1
テニスコート	302	90,491	99	303	85,169	98
スイミングプラザ	75	42,784	99	75	45,664	99
南中グラウンド	103	4,708	34	110	5,567	36
使用料※	8,553,100 円			8,853,900 円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

(2) 維持管理運営及び環境整備

公共建築物長寿命化保全計画の一環による総合体育館受変電設備改修工事が行われ、全施設のLED化が完了しました。停電作業のため、2月17日から10日間にわたり全館休館となりましたが、期間中は文化センターに仮設事務所を設け、通常業務及び学校開放のための鍵貸出を行いました。

また、次年度以降に計画している総合体育館空調・換気設備設置工事にむけて、東海村及び関係各所との打ち合わせを進めました。

2. スポーツ自主事業

(1) 各種スポーツ教室（9事業）

生涯スポーツの普及やきっかけづくりを目的に、スポーツ協会加盟連盟や地域スポーツ団体との連携により開催する『チャレンジスクール』は、指導者の高齢化等により講師派遣が困難な連盟が出ているほか、部活動の地域移行により地域のスポーツクラブを活用する小中学生が増加し、若年層の参加が減少する傾向が見られます。種目や内容を含め、今後のチャレンジスクールの在り方については検討、改善を図って参ります。また、トレーニングルームの利用率が高い特性を考慮して『トレーニング基礎講座』を隔月で開催し、正しく効果的な機器使用の知識習得を図りました。

(2) スポーツ活動の支援及び育成事業（４事業）

東海村スポーツ推進委員の協力及び東海村との協働による『ニュースポーツ普及事業』を
通年で展開し、昨年度を大きく上回る１，０００名超の参加がありました。また、前年度に
引き続き、プロ選手とのふれあいを通して競技の振興を図る『げんでん ふれあいバスケット
ボール教室』を共催事業として、『スポーツフェスタＴＯＫＡＩ』を東海村からの委託事
業として開催しました。

(3) 村内のスポーツ団体との連携・協働

村スポーツ協会およびスポーツ少年団、東海村マラソン大会実行委員会の事務局として、年
間を通して各活動の中核的な役割を果たしました。『東海村スマイルマラソン』は、昨年度
に引き続き、笠松運動公園を会場として開催しました。NPO 法人 総合型地域スポーツクラ
ブ スマイル東海に対しては、運営の安定化に向けて事務運営面での支援を行いました。

<令和６年度スポーツ事業一覧>

事業名		開催日	会場	参加者
チャ レン ジ ス ク ー ル	弓道の部	5/18(土)～6/23(日) 全 10 回	総合体育館	24 名
	バドミントンの部	10/9(水)～25(金) 全 6 回	総合体育館	24 名
	ゴルフの部	8/18(日)～10/27(日) 全 8 回	東海ゴルフ	5 名
	ジュニアホッケーの部	1/19(日)～2/9(日) 全 4 回	東海高校	12 名
	合気道の部	9/7(土)～10/19(土) 全 6 回	総合体育館	11 名
	剣道の部	9/8(日)～10/27(日) 全 6 回	総合体育館	5 名
	スポーツウエルネス 吹矢の部	9/7(土)～10/12(土) 全 5 回	総合体育館	17 名
	ソフトボールの部	8/31(土)～9/21(土) 全 4 回	南中グラウンド	21 名
トレーニング基礎講座		通年(隔月実施) 全 6 回	総合体育館	延 45 名
スポーツライミング普及事業		9/23(月祝)	総合体育館	延 136 名
ニュースポーツ普及事業		通年(全 17 回)	総合体育館	延 1,192 名
共 催	スポーツフェスタ TOKAI	9/23(月祝)	総合体育館 ほか	1,234 名
	げんでん ふれあい バスケットボール教室	11/9(土)	総合体育館	71 名

収益事業 1

公益目的外の事業

(1) 文化芸術振興事業以外の施設の貸与

企業の社内会議・研修や文化芸術振興を目的としないホール催事(「はたちの集い」「出初式」
等)に対する施設の貸し出しを行いました。

(2) 駐輪場防犯対策事業

東海駅東西駐輪場について、近年に引き続き東海駅コミュニティ施設管理室を拠点とする
防犯カメラの映像監視・録画を行い、犯罪の抑止を図りました。

法人運営

公益法人としての運営

東海村から指定管理を受けた施設の運営にあたり、東海村及び関係機関と連携を図り、組織体制の整備及び業務の円滑な進行に努めました。

1. 役員会の開催

項目	開催期日	議案
決算監査	4月17日	令和5年度事業報告及び収支決算報告等
第1回理事会	4月26日	第1号議案 令和5年度事業報告、収支決算報告について 第2号議案 規程の制定について 第3号議案 令和6年度定時評議員会の開催について
定時評議員会	5月17日	第1号議案 令和5年度事業報告、収支決算報告について 第2号議案 理事、監事、評議員の選任について
第2回理事会	5月17日	第4号議案 理事長等の選出について
中間監査	11月19日	令和6年度事業・収支の中間報告等
第3回理事会	2月4日	第5号議案 令和7年度事業計画(案)、収支予算(案)について 第6号議案 令和7年度指定管理者年度協定書締結のための各指定管理施設の事業計画書(案)及び補助金申請並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(認定法)第21条第1項に基づく事業計画書(案)及び収支予算(案)の提出について 第7号議案 令和7年度予算の債務負担行為の設定について 第8号議案 諸規程の一部改正について 第9号議案 令和6年度臨時評議員会の開催について
臨時評議員会	2月28日	第3号議案 理事の選任について
第4回理事会	3月6日	第10号議案 常務理事の選任について

2. 職員数

令和7年3月31日現在

所属	正規	専門員	嘱託・臨時	施設	備考
事務局長	1	-	-	文化センター	
次長	1	-	-		
総務係	2	-	-		
文化振興係	3	1	1		
芸術振興係	1	-	14	駅コミュニティ施設	
スポーツ振興係	4	1	5	総合体育館	
	-	-	7	テニスコート	
合計	12	2	27		

以上